

人文書・歴史書 ご担当者 様

有志舎の新刊です。2023年10月下旬刊行

# 植民地「公娼制」に帝国の性政治をみる

—釜山から上海まで—

宋連玉 著

四六判・ハードカバー・430ページ 本体価格 3,600円

「売春する帝国」の構造——

これまでの「慰安婦」問題が主に戦時下の問題としてとらえられてきたことを転換し、近代日本の植民地支配全体に関わる性政治の在り様として問い直す。

## 【目次】

- 序章 植民地主義からみる「公娼制」
- 第一章 居留地・外務省警察の性政策
- 第二章 朝鮮支配を狙う侵略戦争と性暴力・性統制
- 第三章 「韓国併合」武断統治下の植民地「公娼制」確立
- 第四章 朝鮮女性が生きた植民地社会
- 第五章 上海における戦争・占領と性政策
- 終章 売春する帝国

〈著者紹介〉宋連玉（そん よのく）：青山学院大学名誉教授

～版元から～ 日本の公娼制度は近代軍隊に無くてはならないものとしてつくられ、また近代家族を補完するものとして、帝国日本を支える重要な柱となっていきました。公娼制と「慰安婦」制度とは本質的に異なる、あるいは本質的に同じだとする主張が、この問題をめぐる相対立する立場での公論となっているいま、あえてその既存の公論を批判的に再検討し、帝国日本の性管理構造そのものに切り込んでいきます。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	植民地「公娼制」に 帝国の性政治をみる —釜山から上海まで— 宋連玉 著	日本史・朝鮮史・ 中国史（近現代）
	ご担当 様	四六判・ハードカバー、430ページ 本体価格 3,600円 新刊 ISBN 978-4-908672-68-2 C1022	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。

ご注文は (株) JRC へ

FAX：03-3294-2177

電話：03-5283-2230

返品条件付注文です。